

お茶の水女子大学での生活

淑明女子大学校

イム・ドイ

学籍番号 k2490045

私は淑明女子大学校でコンピュータ科学を専攻し、副専攻として日本学を勉強しています。お茶の水女子大学では、共創工学部の人間環境学科に所属していますが、指導教授の小口先生の所属に従って割り当てられた専攻であり、専攻の授業は情報科学科の授業のみを受講しました。

1年間の交換留学の目標は2つでした。まず一つ目は、卒業単位のために情報科学科の専攻授業を受講すること、二つ目はアルバイトをすることでした。まだ留学生活は1学期残っていますが、1月現在、この2つの目標をすべて達成できたことを嬉しく思っています。

2024年後期には情報科学科の専攻授業として「コンピュータネットワーク1」、「情報学演習1」、「コンピュータシステム序論」の3科目を受講し、また留学生向けの授業を4科目受講しました。さらに12月からは無印良品でアルバイトを始めましたが、それを通じて日本語の実力が向上したと感じています。旅行にはあまり行けませんでした。週末に公園で開催されるフリーマーケットに行ったり、展示会に行ったり、新年の初日に神社に行ったりするなど、小さな楽しみがたくさんありました。また、日本でTOEICの試験にも挑戦しましたが、新しい経験だったのでとても楽しかったです。チューターの堀さんとは毎月一回会って近況を話し、気になることを気軽に聞くことができたので、生活や適応に関して大きな心配はありませんでした。

最後に、小口先生と堀さんに感謝の気持ちを伝えたいです。お二人のおかげで日本での生活にうまく適応できました。小口先生は月末に提出する振り返りシートに毎回返信してくださり、大きな励みになりました。堀さんはお忙しい中でも面談の時間を取ってくださり、面談というよりも本当に楽しい時間でした。また、情報科学科の専攻授業を受講させていただいた先生の方々にも感謝申し上げます。授業はとても楽しく受講でき、専門知識を深めることができました。国際課の先生の方々と萩原先生にも感謝しています。おかげさまでJASSO奨学金をいただき、経済的にも大きな助けとなりました。学校生活で疑問点が生じた際、国際課に行くといつも笑顔で迎えてくださり、感謝しています。留学生向けの授業の先生の方々にも感謝の気持ちを伝えたいです。留学生を多く配慮してくださり、グループ課題も気負うことなく取り組むことができました。また、共に派遣された韓国の留学生たちにも感謝したいと思います。

